

## 1 活動のねらい

体力向上を目指した体育指導についての研修を深める。

## 2 活動内容

(1) 水泳指導実技研修(6月)「水泳指導のポイント～クロール・平泳ぎの指導のステップ～」

ア 講師 五十嵐 貴衣 様 (五泉市体育指導員)

イ 研修の概要

クロールでは、はじめにキックについて指導していただいた。その際、児童の補助の仕方(脚のどの部分を持つか)についてお話があり、足首を手でしっかりと持ち上下に動かしてやることで、児童がキックのイメージをつかみやすくなるとのアドバイスをいただいた。

平泳ぎでは、キックの動きをまずはプールサイドで十分に慣れさせた後に水に入り、指導することであり脚の児童を少なくすることができるという話があった。

(2) 陸上指導実技研修(9月)「陸上運動指導のポイント～リレー・1500M・800M～」

ア 講師 佐藤 聡 先生 (五泉市立川内小学校)

イ 研修の概要

リレーでは、受け手と渡し手のバトンパスのポイントを実際に参会者の走りを見ながら指導していただいた。

1500M・800Mでは、練習の進め方を紹介していただいた。「タイムトライアル」→「目標ペースの見直し」→「長い距離をゆっくり走る」→「短い距離を速いスピードで走る」のサイクルで練習することで、児童の走りの課題が分かり、課題克服に向けての児童が意欲的に取り組むようになるという話があった。

(3) 授業研究(9月)

ア 日時・会場 平成23年9月28日(水) 川東小学校

イ 研修内容

①単元名 第6学年「タグラグビー」

②授業者 樋口 憲哉 先生

<協議>

タグラグビーは新指導要領で例示された新しいゲームであるため、部員から基本的なルールを確認する質問が多く出された。

また、今回は、攻撃側の作戦の例示はあったが、守備側の作戦も例示することで、より活発なチームミーティングが行われたのではないかという意見などが出された。



## 3 成果と課題

昨年度に引き続き、実技研修を2回、授業研究を1回行った。講師・指導者を招いての研修は様々な指導技術を学ぶ良い機会となった。特に、授業研究では、新指導要領で新たに例示されたタグラグビーを参観することができ、新指導要領に対応した研修ができた。

今後も新指導要領に対応した研修を進めていき、体育授業の指導力の向上を図っていく必要がある。